

21世紀のエネルギーを考える会・みえ
「エネルギー&環境」シンポジウム

日本のエネルギー展望と 地球温暖化問題

～エネルギーのこと 環境のこと 一緒に考えてみませんか!～

日時

平成27年

12月3日(木)

14:00～17:00 (受付13:30～)

会場

四日市商工会議所会館
会議所ホール(1F)

(〒510-8501 四日市市諏訪町2-5)
電話 059-352-8191

プログラム

14:05～14:15	本日のテーマについて	三重大学名誉教授	伊藤 達雄氏
14:15～14:55	基調講演Ⅰ 「エネルギー論議の最前線」	中部大学教授	細川 昌彦氏
14:55～15:35	基調講演Ⅱ 「地球温暖化問題の最前線」	NPO 法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員	竹内 純子氏
15:35～15:45	休憩		
15:45～17:00	鼎談	伊藤 達雄氏 (司会)	細川 昌彦氏 竹内 純子氏

「21世紀のエネルギーを考える会・みえ」は…、



国のエネルギーや環境政策について、広く県民の皆様方にご理解いただくための講演会・見学会等の啓発活動を展開しております。

また、我が国の持続的発展や私たちの安心・快適・豊かな生活の維持に向け、「環境と調和を図ったエネルギーの確保」等による低炭素社会の実現についての理解に繋がる活動も推進してまいります。

当会は、エネルギーや環境問題を県民の皆様一人ひとりが自らの問題としてとらえ、考え、行動するとともに、それらの「輪」を広げていきます。



主催：21世紀のエネルギーを考える会・みえ
共催：四日市商工会議所

21世紀のエネルギーを考える会・みえ 「エネルギー&環境」シンポジウム

コーディネーター



伊藤 達雄 氏 (いとう・たつお)

三重大学名誉教授、名古屋産業大学名誉学長、愛知工業大学客員教授

1962年 東京教育大学(現筑波大)理学研究科博士課程修了、理学博士
1967年 シカゴ大学都市研究センター招聘准教授
1970年 ホフストラ大学(ニューヨーク)招聘准教授
1973年 三重大学教授
1996年3月 三重大学名誉教授
2000年 名古屋産業大学学長
2008年 愛知工業大学客員教授

三重大学教授、シカゴ大学招聘教授、三重大学人文学部長、四日市大学教授、名古屋産業大学名誉学長などを経て現在に至る。専門は都市地理学、地域経済学、地域政策論、環境政策論など。

基調講演者



細川 昌彦 氏 (ほそかわ・まさひこ)

中部大学教授

1977年3月 東京大学法学部卒業、2002年6月ハーバード・ビジネス・スクールAMP修了
1977年4月 通商産業省入省(1979年の第2次石油危機時には石油輸入担当者として奔走)
1985年8月 山形県警本部警務部長(警察への出向第一号として2300人の組織マネジメントに取り組む)
2001年6月 スタンフォード大学客員研究員
2003年8月 中部経済産業局長(グレーター・ナゴヤを提唱)
2004年8月 日本貿易振興機構ニューヨーク・センター所長(NY初の「日本食フェスティバル」を仕掛け立ち上げる)
2009年9月 中部大学教授

現在は教鞭をとる傍ら、講演活動や自治体・グローバル企業のアドバイザー、顧問も務める。東海テレビ「スイッチ!」、テレビ愛知「激論!コロシアム」、TBS「Nスタ」、テレビ東京「チャージ!730」、BS TBS「Bizストリート」に出演中。

基調講演者



竹内 純子 氏 (たけうち・すみこ)

NPO法人国際環境経済研究所理事・主席研究員

21世紀政策研究所研究副主幹

産業構造審議会産業技術環境分科会地球環境小委員会委員

東京大学公共政策大学院客員研究員

1994年3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業
1994年4月 東京電力入社
2012年 NPO法人国際環境経済研究所理事・主席研究員

水芭蕉で有名な国立公園「尾瀬」の自然保護に10年以上携わり、農林水産省生物多様性戦略検討委員や21世紀東通村環境デザイン検討委員等を経験。その後、地球温暖化の国際交渉や環境・エネルギー政策への提言活動等に関与し、国連の気候変動枠組条約交渉にも参加している。

申込書

参加ご希望の方は下記に必要事項ご記入の上、**11月20日(金)までにFAXまたは郵送**で21世紀のエネルギーを考える会・みえまでお送り下さい。HPからもお申し込みいただけます。

お申し込み お問い合わせ

21世紀のエネルギーを考える会・みえ

入場無料

TEL&FAX

059-229-3790

郵送

〒514-0004 津市栄町3丁目248番地 きりんセカンドビル302号

(ふりがな) 御名前	住所
電話番号	会社名・団体名

※応募者の個人情報は、当シンポジウムの運営のみに使用し、適切かつ厳正に取り扱います。

